

ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第186号
令和4年5月31日



新しい村議会がスタート

組織が変わりました……………2～3P
 第1回臨時会・第2回臨時会……………3P
 令和4年度予算……………4～5P
 行政報告……………4～6P
 審議したこと・決まったこと……………7～10P
 第3回臨時会……………10～11P
 委員会活動……………12～14P
 一般質問に7氏が立つ……………15～21P
 *特集・行政視察受け入れ……………22P
 議会日誌……………23P
 編集後記……………24P

組織が変わりました

組織が変わりました

第3回臨時会が4月19日に開催され、正副議長・各常任委員会委員等が選任され、新しい議会組織となりました。

ご挨拶

このたびの臨時会におきまして、日高村議会議長・副議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、その責任の重さを痛感し、身の引き締まるところでございます。

住民の代表として、これまでの経験を生かし、村政の推進と公平公正な議会運営を目指し、努力する所存でございます。

日高村は人口減少、少子高齢化等のさまざまな課題を抱えています。そうした中で、本年度には、日下川新規放水路が完成し、300有余年にわたっての被害からの不安が解消されようとしております。

また、新型コロナウイルス感染症拡大は、住民生活をはじめ地域社会などに大きな影響を与えており、住民

の暮らしを守る施策が求められております。

二元代表制の一翼を担う議会として、活力と魅力あふれる、安心安全で住みやすいまちづくりに向け、住民の負託に応えられるよう議会改革を進め、信頼される議会運営に努めてまいりますと存じます。

今後も住民の皆様のご指導並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

新しい委員会です

(◎委員長○副委員長)

議長 尾崎政廣
副議長 池田 雄

総務常任委員会

◎藤原利彦 ○池田 雄
森下雅文 野村重夫
森下芳文

経済建設厚生常任委員会

◎大川内慎治
○山中鶴幸
尾崎政廣 横山泰昌
西村玲子



経済建設厚生常任委員会委員



総務常任委員会委員と議長

議会運営委員会

◎森下雅文

○大川内慎治

横山泰昌 池田 雄

山中鶴幸

議会広報発行調査

特別委員会

◎藤原利彦 ○西村玲子

野村重夫 森下芳文

池田 雄

日高村振興対策特別委員会

◎池田 雄 ○西村玲子

横山泰昌 山中鶴幸

大川内慎治

日高村治水対策特別委員会

◎森下雅文

○大川内慎治

池田 雄 藤原利彦

山中鶴幸

日高村議会改革対策

特別委員会

◎池田 雄

○藤原利彦

森下雅文 横山泰昌

西村玲子

国民健康保険運営協議会

野村重夫 横山泰昌

森下芳文 西村玲子

仁淀消防組合議会

森下雅文 池田 雄

大川内慎治

仁淀川下流衛生事務組合議会

横山泰昌 山中鶴幸

日高村・佐川町学校組合議会

尾崎政廣 藤原利彦

仁淀川広域市町村圏事務組

合議会

野村重夫 森下芳文

高知中央西部焼却処理事務

組合議会

藤原利彦 西村玲子

予算

◎令和3年度日高村一般会計補正予算(第11号)

質疑

問 ふるさと納税寄付金が
増額となった要因は。

答 自宅で過ごす機会が多
くなったことが1つの要
因と考える。

また、返礼品事業者の協
力もあり、さらに発信にも
努めた努力が今回の結果
につながったと考える。

2月8日第2回臨時会が
開催され、議案2件が可決
された。

第1回臨時会

1月21日第1回臨時会が
開催され、議案1件が可決
された。

第2回臨時会

第1回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田 雄	戸梶 章	議決結果
令和3年度日高村一般会計補正予算(第11号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ4,551万5千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

第2回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田 雄	戸梶 章	議決結果
日高村給油施設の設置及び管理に関する条例の制定について 高知県農業協同組合より寄付のあった日高村能津給油所の設置及び管理運営を行うことの条例制定。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和3年度日高村一般会計補正予算(第12号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,855万4千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

組織が変わりました

第1回臨時会

第2回臨時会

スタート〔一般会計〕特別会計 可決

単位:千円

農林水産業費	労働費	衛生費	民生費	総務費	議会費	一般会計
136,471	1	287,744	863,517	760,473	49,736	令和3年度予算額3,991,705
134,401	1	284,187	865,204	920,972	57,289	令和4年度予算額4,103,744
農業委員会費 村の駅ひだか運営事業 新規就農支援補助 施設園芸等燃油高騰対策事業	労働諸費等	新型コロナウイルスワクチン接種 種体制確保事業 総合健診・がん検診委託料 ごみ収集委託料等 地球温暖化対策事業	18歳以下の医療費無料化 児童手当 保育所運営委託料	行政手続きオンライン化対応 導入委託料 ふるさと納税事業 デジタル化促進事業 日高村議会議員選挙費 参議院議員通常選挙費	議会だより印刷製本 議会運営費等	

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

ゼロカーボン シティ宣言

地球温暖化対策について、日本環境協会の補助を受けて、日高村地域再エネ導入戦略を1月31日に策定し、3月3日に「日高村2050ゼロカーボンシティ宣言」を行った。

2050年ゼロカーボンに向け、二酸化炭素排出量の削減や、導入の可能性が高い再生可能エネルギーの活用等の取り組みを行っていく。

「Kominkan ひだか」新築落成

1月31日に児童発達支援センター・放課後等デイサービス事業所ぶらうらんど「kominkanひだか」



新築となった
ぶらうらんど「kominkanひだか」

「だか」の新築落成のお披露目が行われた。
この施設は、社会福祉法人の事業所で発達障害児の療育を行うとともに、地域の子どもや住民との交流を大きな目的としている。
敷地内には老朽化した八坂集会所の代わりとしての集会所も、当法人のご理解のもと建築中で、村としても、大きな期待を持って施設を見守っていきたい。

日高村59億円で

行政報告

会計別の予算額(単位:千円)	
特別会計	
国民健康保険	739,990
簡易水道	327,115
住宅新築資金等	2,479
介護保険	711,156
後期高齢者医療	94,817
計	1,875,557

予備費	公債費	災害復旧費	教育費	消防費	土木費	商工費
3,000	494,935	13	373,309	148,061	841,239	33,206
3,000	479,675	2,263	380,957	224,077	719,061	32,657
	公債費	土木施設災害復旧費 農林水産施設災害復旧費 災害総務費	放課後等における学習支援事業 文化財保存活用地域計画作成 図書館費 教育施設トイレ改修事業	仁淀消防組合分担金 消防ポンプ自動車 避難所運営マニュアル作成 ハザードマップ作成	村道改良・維持管理 住宅耐震対策事業 親水公園整備事業 能津地区地域優良賃貸住宅整備事業	商工会育成補助金 観光案内所運営補助 仁淀ブルー観光協議会負担金

四国電力(株)から 寄贈

四国電力(株)から社会貢献活動として、防犯街路灯2灯と防災関連物品(大型扇風機1台)を寄贈いただいた。

仁淀消防日高分署 竣工式

施設の老朽化に伴い改築工事をしてきた仁淀消防日高分署が2月27日に竣工式を行った。

安全で安心して暮らせる地域社会の要として、日高村消防団とも連携し、活動を続けていきたい。

また、同敷地内には、中央分団の屯所も改築中である。

18歳まで 医療費無料化

18歳までの医療費無料化について、多くの議員や住民からの要望を踏まえ、令和4年度予算へ対象者91人、医療費助成で年間132万円を予算計上した。

円を予算計上した。中学3年生までの対象を、高校3年生まで、また既婚者及び、就労者も含めた18歳に達する日以降における最初の3月末日までの方が対象となるように拡大した。

子育てしやすい日高村のイメージアップを図ってきたい。

水害に強い まちづくり条例 施行を延期

日高村水害に強いまちづくり条例の施行について、令和4年4月1日を令和5年1月1日に変更を考えている。

2月10日開催の日高村水害に強いまちづくり審議会において、委員より、国が示す条例の基準が示されていないことや、条例を一般住民や不動産関係者に「わかりやすく」説明をする必要があると意見が出た。

そのため時間をかけて周知する必要があると、審議会より条例施行時期を延期すべき答申が示された。

シニア応援券 について

その答申を受けて、建物床高を規制する「日高村災害危険区域の指定等に関する条例」と合わせて、施行時期を令和5年1月1日とし、村民等に対し周知をしていく。

新型コロナウイルス対策の日高村シニア応援券は、2千179人中2千165人に配布し、総額649万5千円中625万3千円(96・2%)が利用



仁淀消防日高分署竣工式

された。

現在、アンケート調査を実施し、実際のように使われたか等、事業の効果検証を行っている。

能津冬の収穫祭

一般社団法人能津未来主催による「能津冬の収穫祭（餅つき体験イベント）」を12月26日に開催した。

来場者数は約250人で、のし餅やあん餅の他、女性グループによる田舎寿司や猪汁の販売も好調で、正午には売り切れとなった。

昨年春のグラントオープン以来、繰り返し感染症の



平和の願いを込めて
嘉代子桜植樹

拡大等により、集落活動センター施設の利用・集客に

苦労をされた経過から、このイベントの成功を地域の大きな自信として、前進をさせていただきたい。

「嘉代子桜」を植樹

日本非核宣言自治体協議会から「嘉代子桜」を2本寄贈いただき、2月19日に日高村総合運動公園野球場の東側へ、NPO法人グラウンドワークひだかむら（中野益隆理事長）のメンバーにより植樹した。

今後大きく花開く桜に、平和の願いを込めて見守っていききたい。



完成したシェアハウス

空き家対策

空き家対策総合整備事業は、令和3年度における改修事業とする戸建て空き家2軒と、シェアハウス1棟（5部屋・シェアオフィス1スペース・加工場2施設）の整備が、令和4年2月4日に完成した。

平成29年度より移住対策を目的に、全13戸の空き家改修に取り組んだ結果、34人の入居を見込むまでの事業成果をあげている。

柴田ケイコさん

原画展を開催

2月1日から6日まで、日高村立図書館「ほしのおか」において、パンどろぼうなどで著名な高知県在住の絵本作家・柴田ケイコさんの原画展が開催された。

似顔絵サイン会やワークショップなど、子どもからお年寄りまでの方々が、芸術鑑賞をする機会となった。

カルテット・プロジェクト

プロジェクト

平成31年4月より、3年計画で取り組んできた「カルテット・プロジェクト」を継続し、令和4年度より

新たに3年間の取り組みを計画している。

手助けを必要とする子どもたちに教育・福祉・家庭・地域の4者が力を合わせ、子どもの社会的自立に向けて、切れ目ない支援をするために、関係諸機関と共に取り組んでいきたい。

自治功労表彰を受賞

森下芳文議員が、15年の長きにわたり、村議会議員として、地方自治の発展と住民福祉の向上に、多大に貢献されたことよって、全国町村議会議長会より、自治功労表彰を受賞された。

心よりお喜び申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



森下芳文議員全国町村議会議長会
自治功労表彰を受賞

審議したこと 決まったこと

令和4年第1回定例会

R4.3.3~3.9

3月議会では、同意（人事）1件、条例関係12件、予算関係12件、その他10件、議員提出議案1件の計36件が決まった。

第1回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	議員名	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田雄	戸梶章	議決結果
日高村監査委員の選任について同意を求めることについて 日高村監査委員に堀地正氏を選任することに同意を求めるもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村災害危険区域の指定等に関する条例 災害危険区域の指定及びその区域内における建築物の制限などを定めるもの。 施行期日は令和5年1月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 令和3年の人事院勧告に沿って期末手当の支給月数を引下げ及び、令和3年度の引下げに相当する額について、令和4年6月の期末手当から減額するもの。 施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村議会の議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例 期末手当の支給月数を引下げ及び、令和3年度の引下げに相当する額について、令和4年6月の期末手当から減額するもの。 施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村環境基金条例等の一部を改正する条例 改正することにより基金から元利償還金への直接充当が可能になり、実質公債費率の抑制が見込まれるため改正を行うもの。施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
村税条例の一部を改正する条例 村民税、固定資産税、軽自動車税（種別割）等、減免申請期限を分かりやすくするための文言修正、及び身体障害者等に対する軽自動車税の減免申請方法について改正を行うもの。施行期日は令和4年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 デジタル化の推進に伴い、家庭的事業者等が記録、作成を行うものについて電磁的記録により行うことができるように改正するもの。施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 デジタル化の推進に伴い、保育所等の事業者等が作成、保存等を行うものや、保育所等と保護者との間の手続き等を書面により行うことができ、また想定されている記録等を電磁的記録により行うことができるように改正するもの。施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例 児童医療費助成事業の対象者を18歳に達する日以降における最初の3月末日までの者に拡充するもの。施行期日は令和4年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村国民健康保険税条例の一部を改正する条例 国保制度において、未就学児の均等割保険税を5割軽減する制度が導入されるため改正を行うもの。施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村水害に強いまちづくり条例の一部を改正する条例 令和4年4月1日より条例の一部施行を予定していたが、周知期間や運用方法について十分な基準づくりを進めていくため、公布の日を令和5年1月1日に改めるもの。施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例 消防団員の処遇の改善を図るため、出動、訓練その他の活動の実態に応じた適切な報酬及び費用弁償の支給がされるよう、必要な措置を講じる改正。 施行期日は令和4年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村総合運動公園設置及び管理条例の一部を改正する条例 高齢者ふれあいスポーツセンター改修工事による既存料金の見直し及び、現在の利用実態に基づいた料金表の改正を行うもの。施行期日は令和4年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

審議したこと
決まったこと

人事

◎監査委員に堀地正氏を選任することに同意した。



堀地 正 監査委員

住所 日高村名越屋
任期 令和4年4月1日から令和8年3月31日

◎日高村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

質疑

問 村内施設で該当する施設はあるか。

答 村内には小規模託児所はないので、対象となる施設はありません。

◎日高村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

質疑

問 村内に該当施設があるか。

答 村内の保育園は該当する。

◎日高村福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

質疑

問 15歳を18歳に改めることにより、何人を見込んでいますか。また費用は。

答 91人を見込んでいます。医療費の助成額は132万円、月11万円の12カ月分で試算し、予算計上している。

◎日高村水害に強いまちづくり条例の一部を改正する条例

質疑

問 条例施行を来年1月まで先送りする。その間に、どのような方法で、村民に説明し、理解をしてもらうのか。

答 浸水予想区域のこと、この条例自体が持つ意味を、一般的に分かりやすい内容で説明することが必要である。国と情報共有し、どういった周知の方法にするか研究しなければならぬ。また浸水予想区域の地権者に対して、説明をより丁寧な時間をかけてやっていきたい。

問 隣の町村が特定都市河川へのことについて、条例施行までの9カ月間で了解が得られるか。

答 佐川町と協議を進めている。流域全体で時間をかけて話をし、適用を佐川町と受ける状況になっ

た段階で、法律の適用を受けることになる。1年間くらい時間がかかると考えている。

◎日高村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

質疑

問 出勤報酬1日につき8千円を、もう2千円程度上積みはできないのか。

答 出勤手当は4千円から8千円に改正し、年俸は国の基準より高いので、これでお願したい。

◎日高村総合運動公園設置及び管理条例の一部を改正する条例

質疑

問 スナッグゴルフ用具、一式の貸し出しはいくらか。
答 約800円を予定している。



消防団員が出勤する救助艇操舵訓練

決議

◎ロシアによるウクライナ侵略の即時中止を求める決議案

提出議員 森下雅文
賛成署名議員 尾崎政廣
池田 雄
藤原利彦
山中鶴幸
森下芳文
横山泰昌
西川龍子
野村重夫

ウクライナをめぐる情勢については、昨年末以来、国境付近におけるロシア軍の増強が続く中、わが国を含む国際社会が、緊張の緩和と事態の打開に向けて、懸命な外交努力を重ねてきた。

しかし、2月21日プーチン・ロシア大統領は、ウクライナの一部である、自称「ドネツク人民共和国」及び「ルハンスク人民共和国」の「独立」を承認する大統領令に署名し、同22日、ロシアは、両「共和国」との

間での「友好協力相互支援協定」を批准した。そして、同24日、ロシアはウクライナへの侵略を開始し、一般市民や原子力発電所への攻撃を行い、核兵器による威嚇を行っている。

このようなロシアの行動は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反であつて、世界の安全と平和に責任を持つ、国連安全保障理事会の常任理事国たる資格はない。

力による一方的な現状変更と核兵器による威嚇は断じて認められない。この事態はヨーロッパにとどまらず、わが国が位置するアジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない、極めて深刻な事態である。

日高村議会は、ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する。そしてロシアに対し、即刻攻撃を停止し、軍隊をロシア国内に撤収するよう強く求める。政府におかれては、ウク

ライナに在住する邦人の安全確保に全力を尽くすと共に、国際社会とも連携し、制裁を含め、事態に迅速かつ厳格な対応を行い、あらゆる外交資源を駆使して、ウクライナに平和を取り戻すことを強く要請する。以上、決議する。



第3回臨時会

人事

4月19日第3回臨時会が開催され、報告4件、承認5件、同意1件が可決された。

◎監査委員に森下雅文氏を選任することに同意した。



森下雅文監査委員

住所 日高村下分
任期 令和4年4月19日から令和8年4月18日

報告

◎令和3年度日高村一般会計予算繰越明許費繰越計算書

質疑

問 工事請負費について、入札不調の主たる原因は。

答 入札不調の原因のひとつは、施工しにくい場所、人力でやらなければいけない場所である。今後は施工の方法、工法を見直し、入札しやすいうように考える。

問 名越屋集会所建替事業で、用地の買収の見込みは。

答 用地の決定はできなく、まだ交渉中で、買収までには至らなかった。

問 村の駅の駐車場は、5月の連休までには、仕上がるか。

答 舗装までは終わり、連休までには、完成する予定となっている。



江尻第2水源地の取水ポンプ

問 江尻第2水源地の取水ポンプは、仁淀川本流の水位低下により、調査が実施できなかったとのことだが、水位回復の見込みはどうか。

質疑 ◎令和3年度日高村簡易水道特別会計予算繰越明許費繰越計算書

答 4月に入り、以前の低い水位よりかは元に戻ってきた。原因を突き止める調査をしたいと考えている。

承認

問 その水位低下は、取水をする上で支障はないか。
答 原因を突き止め、その結果によって、根本的に取水しやすいようにしなければならぬ。

問 錦山公園の使用等の管理について、どう考えているか。
答 運営については、関係機関に委託し、管理をお願いしたいと考えているが、まだ未定である。

質疑 ◎専決処分の承認を求めることについて（令和3年度日高村一般会計補正予算（第14号））

第3回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

Table with columns for '議案' (Proposal), '議員名' (Councilor Name), and '議決結果' (Decision Result). It lists six proposals regarding budget amendments and councilor appointments, all of which were approved (可決).

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 藤原利彦

2月22日(火) 午前10時より

松岡総務課長より
補正予算、当初予算ともすべての会計を提案する報告があった。また人事案件が1件、条例制定等が12件、請負議案が6件、その他の議案3件と給油所関係1件を提案する報告があった。
村有財産の払い下げ申請2件を審査し、承認した。

森下教育次長より

1月9日社会福祉センターで成人式を開催し、初めての生演奏で成人者、保護者の方々から大変喜ばれた。

2月1日から図書館で絵本作家の柴田ケイコさんの原画展を、2月12日、13日には保健センターで日高村美術展を開いた。

山崎企画課長より

ふるさと納税では1月末で1億8千897万2千140円、去年12月比で106%の増となった。

デジタル化事業では6月から140件の契約を得た。空き家対策では令和3年度は3軒の空き家を改修した。

今井住民課長より

マイナンバーカード交付



多くの来場者があった柴田ケイコさんの原画展

実績は2月1日時点の申請数は1千901件、申請率は38・2%、申請者に対し交付された数は1千643件、交付率は33%である。
納税通知書等のコンビニ収納は、4月1日に向けて、準備はほぼ完了している。
確定申告は2月16日から住民課前のロビーで実施している。

経済建設厚生

常任委員会



委員長 西川龍子

2月21日(月) 午前10時より

藤岡産業環境課長より

1. コロナ対策(日高村シニア応援券・日高村持続化補助金)

2. オムライス街道の取り組み状況

3. 日下駅イルミネーション事業

4. 日下川・戸梶川一斉清掃

5. 地球温暖化活動の中止

6. 村の駅ひだかの駐車場拡張工事

以上6点と今議会提案予定の補正予算について報告を受けた。

安部健康福祉課長補佐より
1. 地域福祉計画と地域福祉活動計画の策定を行い、令和4年より5年間の計画とするもの。
2. 新型コロナウイルスワクチン集団接種と5歳から11歳の児童への個別及び集団接種等についての説明。
3. 今議会提案予定の補正予算について報告を受けた。



イルミネーションイベント
リベットボタンと一緒にトマトの神様を歌う

前田建設課長より

1. 閉会中の取り組み16件
2. 村発注工事
 - ・土木係 繰越事業5件中2件完了、工事中1件、入札不調2件を令和4年度に実施。
 - 令和3年度事業25件中、工事中が5件、11件が令和4年度に繰越。
- ・治水係 繰越事業3件中、工事中及び業務中が各1件、入札不調が1件で令和4年度実施、令和3年度事業6件中工事中が5件、1件が令和4年度に繰越。
- ・水道係 6事業中令和4年度に繰越事業3件と業務完了が1件、業務中が2件
3. 国工事分3件。
4. 県工事分5件。
5. その他の報告3件、今議会提案予定の補正予算と条例制定等について説明を受けた。

委員より、さまざま質問があり、各担当より説明を受け閉会とした。

日高村振興対策特別委員会



委員長 池田 雄

2月21日(月)午後1時30分より

山崎企画課長より

一般社団法人能津未来閣連として、昨年12月26日、同法人主催による「餅つき体験イベント」が開催され、約250人が参加し、餅つき体験を開催。女性グループによる田舎寿司や猪汁の販売も好調であった。



ミライエで行った餅つき体験イベント



竹木を伐採によって仁淀川を一望

また、同法人河川環境整備事業を2月20日に実施した。これは、屋形船仁淀川の乗船場付近の竹木の伐採作業を実施。河川眺望が向上した。

J A能津給油所関連として、条例制定を受け、田中建設株式会社を指定管理候補者として、選定を得ている、との報告があった。

前田建設課長より

柱谷におけるバイパス工事は、橋梁上部工の施工が

進み、令和4年度内の供用開始を目指している。また、下名越屋工区については、本年度から工事着手するために入札手続きを進めているとの報告があった。

次に、能津夢団地の払い下げについて、高知県住宅課と協議をしたこと、また入居者へのアンケート、地籍図の訂正、県への申請手続き等を取りまとめた後、村の方針を決定するとの報告があった。

日高村治水対策
特別委員会



委員長 尾崎政廣

2月21日(月)午後2時
30分より

西村治水対策室長より

1. 前回委員会(11月30日)以降の取り組み状況
- ① 仁淀川流域学識者会議が12月1日に開催され、仁淀川水系河川整備計画の進捗状況の点検及び事業再評価等について審議した。
- ② 長竹川河川改修事業について住民説明会が12月1日に開催された。
- ③ 日下川新規放水路インフラリズム第2回現地協議会を12月3日に開催し、意見交換会やヒアリングの結果の報告を受けた。

④ 中の谷地区協議会が12月6日に開催され、日下川新規放水路進捗状況、中の谷川改修、鎌田井筋溢水対策について状況報告があった。

⑤ 日高村水害に強いまちづくり審議会を12月20日に開催し、日高村浸水予想区域及び、災害危険区域の指定について審議した。

⑥ 仁淀川水系流域治水協議会が12月23日に開催され、各部会の報告があり、各機関からは取り組みが紹介された。

⑦ 日高村浸水予想区域及び災害危険区域の現地調査を1月17日に実施した。

⑧ 日高村水害に強いまちづくり審議会を2月10日に開催し、日高村災害危険区域の指定等に関する条例、貯留浸透阻害行為の技術的基準(案)について意見があった。

⑨ 日下川改修期成同盟会顧問福田昌史氏が、2月15日に日下川新規放

水路の進捗状況等を視察された。

2. 床上浸水対策特別緊急事業工事進捗状況

① 国事業 放水路工事(呑口側・吐口側)

② 県事業 河川改修、残土処分場状況

③ 村事業他 馬越南地区工損事後調査、日高村水害に強いまちづくり

条例施行に向けて

3. その他工事等進捗状況

① 大規模特定河川事業、県単河川改修等

② 緊急自然災害防止対策事業

・ 竜石地区排水ポンプ設置工事

・ 竜石地区排水ポンプ設置土木工事

・ 土讃線日下・岡花間145k 137m排水路改築工事

③ 緊急浚渫推進事業

・ 奥ノ谷川、谷田谷川、寺半田川

以上の説明を受け、その後、新規放水路呑口川工事進捗状況の現地視察を行った。



新規放水路呑口を現地視察

日高村議会改革
特別委員会



委員長 池田 雄

2月24日(木)午後2時
30分より

議員定数と議員のなり手不足について、さらに議論を進めていくこと、特に議員のなり手不足と女性議員を多くするための取り組みとして、議会だよりを活用して、村民に情報を提供していくことが重要。

議員個人が発行する「議会だより」について、その内容が議事録と異なる場合があるとの意見があり、配布する前に議長等の確認が必要ではないか、との指摘があった。

タブレットの導入については4月以降、計画的に取り組んでいくこと、議会の情報発信として本会議の映像の配信等の在り方を研究する方向で進めていく。

12月本議会後の全員協議会における森下芳文議員の退席について「不適切ではないか」との意見が出され、全委員で確認し、議会運営委員会での議論に委ね、議会運営委員長にその旨を連絡した。

令和4年度も日高村議会改革特別委員会を継続していくという結論になった。

ヒートポンプ導入アンケート

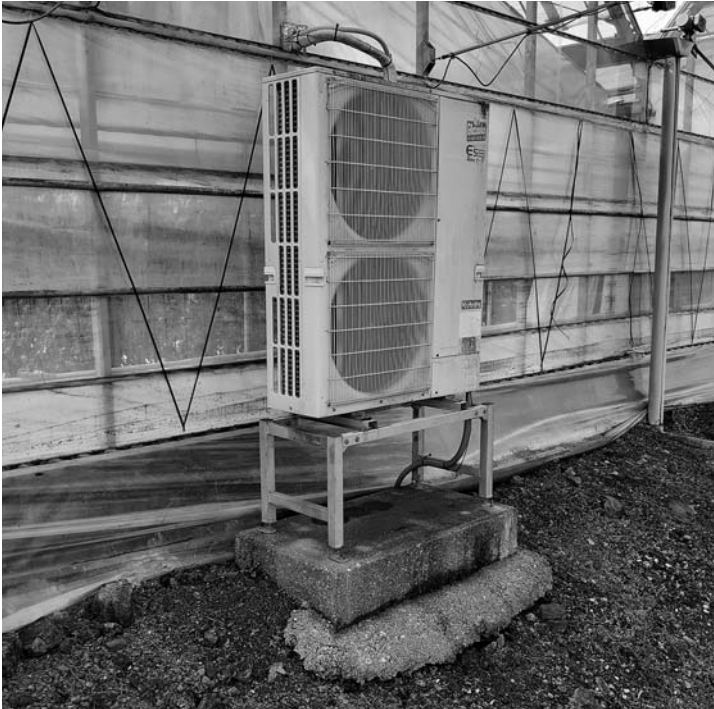


藤原利彦議員

一般質問に7氏が立つ

質問 トマト生産者へのヒートポンプ導入についてのアンケート結果は。

答弁 藤岡産業環境課長 再生可能エネルギーに関する考えを聞く目的で、ヒートポンプ導入に関しても聞いている。生産者14人にお願し、10人から回答があった。



今年は大活躍のヒートポンプ(室外機)

導入済みが2人、検討中が1人、今後検討したいが1人、導入コストが低くなれば考えるが5人、回答なしが1人であった。

質問 ヒートポンプ導入には多額の資金を必要とするが、メリット、デメリットを詳細に説明したか。

答弁 藤岡産業環境課長 平成24年に3件、平成28年に1件、リースでの導入に助成を行っている。

いずれもハウス園芸部会で説明している。それからは、相談を受けていないが、相談があった場合は、経営体が適切に判断できるように努める。

施設園芸燃料高騰対策

質問 重油、電気、肥料、農薬が軒並み上がっている。重油のセーフティネット事業の支払いは7月になる。村では施設園芸燃料高騰対策として、交付金から625万円補助を付けたが、交付はいつごろになるか。

答弁 藤岡産業環境課長 詳細については課内で検討中であり、4月から交付申請を受け付け次第書類審査をし、審査後、順次交付を行いたい。

地域おこし協力隊

質問 トマトの販売に、あらゆる方向から取り組める営業に特化した、地域

おこし協力隊員を雇い入れることはできないか。

答弁 山崎企画課長 募集については、村内事業者等よりの隊員設置要望をもって行うものと、村内起業定住を目的として募集を行うかたちの二形態がある。

村は3年後の村内定住を視野に取り組み、事業所より要望の際にも、この点を確認し、これを妥当とする場合は、隊員の募集を行うことが可能である。

その他の質問事項

- ワクチン接種に関する質問 11件
- 農業関係 1件
- カーボンニュートラル宣言に関する質問 4件
- 書かない窓口
- 公務員の兼業

インフラ ツーリズムについて



池田 雄議員

新型コロナウイルスについて

質問 本年2月に実施したワクチン接種について。

答弁 安部健康福祉課長補佐 2月18日から20日にかけて実施した。対象者は1千40人、接種人数は917人、接種率は88・17%であった。

質問 今後の接種予定は。

答弁 安部健康福祉課長補佐 第2クールは3月18日から20日、対象者は1千4人と教育関係等の方、施設従事者、未接種の方、5歳から11歳の接種は4月24日に1回目、5月15日に2回目を予定している。その後、平日の接種のため、日程調整を行いたい。

質問 村内の保育所、小学校において感染者が確認された場合の対策は。

答弁 吉岡教育長 保育園、小中学校での個人、または家族の感染者・濃厚接触者が確認された場合は、保健所の指示に従い、病院、ホテル、自宅で治療や待機をしていただく。日数についても保健所の指示に従う。その間、子どもたちは出席停止となる。

質問 教職員への対応は。

答弁 吉岡教育長 児童生徒、保護者への対応と変わりはない。

錦山公園リニューアル

質問 錦山公園整備事業について。

答弁 藤岡産業環境課長 現在、区画整備等は完了し、今後はテントを張るよう区画された部分への芝張りや転落防止策の設置を3月31日までに完了する予定である。

質問 今後の運用方法と管理体制は。

答弁 藤岡産業環境課長 キャンプ場としての活用



整備された錦山公園

能津日高村給油施設について

を考えている。初期はデイキャンプ場として活用できればと考えている。管理体制は関係機関と管理内容、管理委託の協議を行っていく。

質問 能津の日高村給油施設の設置及び管理に関する業務について。

答弁 山崎企画課長 令和4年第2回臨時議会において施設設置条例

高知西バイパスについて

の決議を受けて、指定管理者の公募を行い、田中建設株式会社より申請をいただき、指定管理候補として、本会議に議案を提案している。

質問 土佐国道事務所から高知西バイパスルートについてのアンケート調査があった。日高村にとって最良のルート案は。

答弁 戸梶村長 第2案のアクセス性を考慮したバイパスルート案で、現道付近を通り、越知町まで通る案である。村のさまざまな課題を解決すること、中間インターチェンジでの段階的な供用が可能のため、最も現実性があると考え

インフラツーリズム 観光の目玉に



森下芳文議員

質問 当初は、斜坑のみの活用かと考えていたが、本坑も渾水期には利用することも考えられるとの説明で、利用の仕方が大きく変わってきたと思う。

高知市近郊の観光の目玉として活用を。

答弁 藤岡産業環境課長

他の観光資源、調整池、日下駅など、村内のあらゆる観光資源、さらに仁淀川流域にも、さまざまな観光資源があるので、組み入れて、観光的に活用できるよう考えている。



新規放水路完成後
活用ができる予定の斜坑口

前田建設課長

現在2件の応募があっている。

質問 条例そのものの時は、応募者はなく、今回も少ないのは、周知の仕方に問題を感じないか。

現在制定した条例の目的はこれで、ここまでできている。課題はこれだと整理すると村民に分かりやすいと思うが、見解を問う。

前田建設課長

日高村水害に強いまちづくり審議会において、治水の専門家が見て分かるのではなく、一般村民が見て分かる内容にと指摘を受けている。

今後条例施行までに、住民、不動産関係者等の周知に取り組む。

盛り土規制の 到達点は

質問 熱海の崩落事故以来、盛り土規制の動きが高まっているが、到達点を聞く。

前田建設課長

国は、検討会の提言を受けて、宅地造成規制法を改正する。3月上旬に法案として提出することまで聞いている。

都道府県知事が特定盛り土など、規制区域を指定して、崩落などの危険な盛り土が起らないように、規制区域内での盛り土や、切土、一定規模の土石を積む行為を都道府県知事の許可制にするなどとなっている。

質問 今回の法律改正に合わせて、盛り土による被害が土砂崩壊だけでなく、浸水区域の拡大という日高村がかぶってきた被害の実情と、条例制定

にあたって、壁になった事実を訴え、盛り込ますべきでは、見解を問う。

前田建設課長

現状では村から、持ち掛ける考えはない。

戸梶村長

今、村がやろうとしている条例は、許可制のところまで来ていない。条例の趣旨とかを周知することが先決と考える。

質問 盛り土規制の機運が高まっている。この機会に該当する日高村から提起せずして、どこから提起されるか。その必要をないと思えるか。

戸梶村長

憲法との関係で、私権の制限に対する、制約がある。

質問 画竜点睛を欠くことのないよう結末を見届ける必要があると思う。見解を問う。

戸梶村長

今できている条例の周知に努める。

南海トラフ

地震への対応を



森下雅文議員

住家の耐震補強の 実態は

質問 耐震補強が必要な住家はどれだけか。耐震診断等を行った物件はどれだけか。家具固定の状況は。

答弁 松岡総務課長 補強必要な物件は1千131棟。1月時点で診断217件、設計142件、改修131件。家具固定は、アンケートでは22%。村の家具固定補助事業を周知して進めたい。

各家庭の 防災備蓄の実態は

質問 家庭での備蓄量は、1週間が推奨されているが、実態は把握できているか。

高年齢者向けのチェックリストを作って備蓄を促してはどうか。

答弁 松岡総務課長 実態は把握できていないが、チェックリストは検討したい。防災備蓄の必要性も周知したい。

村の受援体制を

質問 日高村が被災した時の受援体制について、マニュアル化してはどうか。

答弁 松岡総務課長 受援計画は必要であり、今年度中に計画を作りたい。



役場から西の駅前江尻線の痛んだ路面

庁舎新築工事の 影響は

質問 近隣の住家等への影響調査は、いつ行うか。

答弁 松岡総務課長 今年12月31日に完了予定なので、それ以降に調査したい。保障は、国土交通省基準に基づいた算定をもとに、誠意をもった対応をしたい。

質問 役場から西の駅前江尻線の路面が痛んだが、舗装の全面改修はできないか。

答弁 前田建設課長 何とか早く補修したいと考えており、総務課と協議を進めたい。

日下川下流域の 改修は

質問 完了の見通しは、どうか。

答弁 前田建設課長 神母樋門から国岡橋までについては、令和6年度の完成を目指している。国岡橋から上流部分は未定だが、早期の改修実現を要望していきたい。

犯罪被害者等 支援条例の制定を

質問 大阪北新地の放火殺人などの被害の事例がある。日高村でも、犯罪被害者等支援条例を制定してはどうか。

答弁 松岡総務課長 現在、条例制定に向けて作業中。終了しだい議案を提出させていただく。

農業者の BCPP策定を

質問 農水省は、自然災害に左右されやすい農業こそBCPP(事業継続計画)

の策定を奨励しているが、農業者に周知する考えは。

答弁 藤岡産業環境課長 必要性を考えた後、農家に周知はさせていただく。

生産資材 高騰への支援を

質問 燃油や飼料には補填する制度があるが、生産資材への支援を検討できないか。

答弁 藤岡産業環境課長 生産資材への助成ではないが、新年度予算に補助金を計上しており、農業用燃料等の費用について助成できる。

その他の質問事項

- コロナウイルスへの感染経路
- ワクチン未接種の状況
- 新規就農支援事業
- 新規放水路等の完成見通し
- 江尻地区親水公園の整備その他29項目

質問 町村こうち（1月）
 の中から、越知町長は、
 昭和まで活気、にぎわい
 もあった山里も、過疎、
 少子化の波に飲み込ま
 れ、多くの限界集落が発
 生している。



野村重夫議員

山里の 農地を守る



農福連携によってオクラの収穫作業

そのような中で、山里
 の高齢者が共同して地域
 で生産した野菜の出荷、
 販売する取り組みも続け
 ている。
 健康づくり、自治会づ
 くり、社会参加を目的と
 する農福連携が予想以上
 の効果を発揮し、農産物
 の安定供給、伝統野菜の
 継承、福祉の面では介護
 予防・交流社会の創出、
 新たな収入源の確保につ
 ながっている。
 日高村の農福連携との
 違いはどうか。

答弁 藤岡産業環境課長
 越知町の農福連携は高
 齢者が主である。日高村
 は、健康福祉課が把握し
 ている働く意欲のある障
 がいを持つ方々と産業環
 境課が把握している労働
 力不足の農家の状況を聞
 き取りをしてマッチング
 している。
 村が立ち会いのもと数
 日間の農業体験を実施し
 ている。継続して働けそ
 うであれば、当事者同士
 で契約をして就労につな
 げる。

質問 町村こうちでの知事
 の提案する県単独の高知
 県農業確立総合支援事業
 はどのような事業か。
 答弁 藤岡産業環境課長
 県の単独事業である高
 知農業確立総合支援は、
 基盤整備に加えて施設の
 整備や水耕栽培などの栽
 培システム導入など、幅
 広い事業を補助対象とし
 ている。
 基盤整備、施設整備に
 ついては、市町村や複数
 市町村からなる協議会が
 実施主体となり、また栽
 培システムは、認定農業
 者等が実施主体となる。



先進的な養液栽培で作られているろっくんトマト

事業要件には、受益者
 が認定農業者であれば、
 実施できる事業であり、
 間口は広い事業である。
 この事業は、採択要件
 が簡単であるが、補助率
 も少なく、市町村や受益
 農家に多大な負担が発生
 する事業であるので、優
 先順位としては、低い要
 件となるのではと考えて
 いる。
 可能な限り、国や県の
 事業を活用し、有効な農
 地整備を実施できるよう
 に努めていきたい。

能津地域のガソリンスタンド 運営に向けた状況は



山中鶴幸議員

質問 本定例会に、指定管理者に委託する提案がされているが、開業への日程等は。

答弁 山崎企画課長 指定管理者の指定は、今議会の議決を得た後、村と指定管理事業者は、施設の管理運営の協定をはじめ、燃油販売関係機関への申請、その他諸般の事務手続きを進め、許可後燃油等の販売を進める。

4月1日に協定を予定しており、開業日は、明言することができない。

質問 赤字営業では、経営が成り立たない。指定管理者もJAが撤退後を引き継ぐ訳で心配だと思ふ。地域のためになればと、指定管理者の手を挙げてくれていると考えるが、地域の皆様に協力を得る取り組み等は。

答弁 山崎企画課長

指定管理の候補事業者は、不安はあるが、地域の暮らしを守りたい。収支は黒字とならずとも赤字決算とならなければとのお声をいただいている。

村は、3カ年間の施設指定管理を念頭に、初年度の施設運営委託料を積算、以後予算化を図ることで支援を行う。

地域の皆様には、地域コミュニティの一つとして継続されるよう、利用について、広くご理解ご協力を願う。



J Aの文字が消えたガソリンスタンド

質問 強制はできないが、村も能津地域に公用で尋ねた際に、給油をするといった協力をしている。

答弁 山崎企画課長

もちろん村の行政財産として、日頃業務の範囲内において給油施設の利用継続に取り組んでまいりたい。

コロナワクチン小児接種・追加接種について

質問 村の小児用コロナウイルスワクチンの接種計画と状況は。

答弁 安部健康福祉課長補佐 5歳から11歳を対象にした小児ワクチン接種の予定は、1回目を4月24日、2回目を5月15日とし、日高クリニックで実施する。

接種体制は、日高クリニック院長と小児科医師2人で予診と接種を行う。また、同クリニックの看護師が接種介助、接種後の経過観察を行う。

平日、接種希望の方は、佐川町の「くぼたこどもクリニック」で、個別接種の日程調整を行う。

現在、希望日の手紙を送付し、3月10日までに返事をいただく予定である。

質問 1回目接種時に11歳の子どもが、2回目接種までに12歳の誕生日を迎えた場合の接種されるワクチンの種類は。

答弁 安部健康福祉課長補佐 1回目接種と同じ小児用ワクチンを接種する。

質問 村の3回目接種の計画と状況は。

答弁 安部健康福祉課長補佐 村の計画等は、2月18日から20日に第1クールを終え、対象者は1千400人で、接種者は97人である。

今後の予定は、3月18日から20日、4月16日と17日、5月7日と8日である。5月の初旬までに、希望者の集団接種を終えたい。

なお、国が示す実施期間9月30日までは対応する。

質問 初回接種を受けていない方は、今からでも受けることができるか。

答弁 安部健康福祉課長補佐 受けることができるが、調整しての実施となる。

その他の質問事項

○能津集落活動センター「ミライエ」の活性化へ！

高齢者の生活環境の改善を



西川龍子議員

台風や豪雨等の倒木等による人家や住民への被害も心配され、森林環境譲与税は民有林が対象で利用できないところもある。県外で実施している補助制度もあり、来年度に向け、人家裏の危険木等の伐採等に対する補助のあり方や制度化について研究、検討したい。

質問 高齢女性の一人暮らしの方々より、家周辺の木や竹等についての苦情が多い。山の持ち主も高齢で、年金生活であり対応も厳しいため、解決に至っていない。
この問題解決のため、条例制定や森林環境譲与税の利用はできないか。
答弁 藤田副村長
山林所有者には、適正な維持管理をする義務がある。高齢化が進めば、今後一層、この問題は増加すると考える。



未来に羽ばたく成人者たち
(令和4年度成人式)

法改正により、4月1日から18歳成人

質問 18歳は、すでに公職選挙法上では有権者で、今年4月から18歳成人が決定している。世界の潮流も18歳成人である。そこで、日高村の18歳、19歳、20歳への成人式への考えは。
答弁 高校生からの金融消費者教育を小学生から始め、若者を金融トラブルや被害の防止策等の教育を実施し、賢明な消費者に育ててほしいと要望するが。

答弁 吉岡教育長

18歳成人式は、就職試験や大学受験の時期と重なり、参加しづらい状況にあり、難しいと考えている。全国的な流れや近隣市町村の動向をみて、判断したい。
金融消費者教育は、小学5年〜6年の家庭科で1年間に5時間、中学でも同じく3年間で5時間が義務付けられている。大変重要で必要な教育であり、専門的な講師の授業も入れていく。

自宅療養者への安全安心対策を

質問 新型コロナウイルス感染症について、濃厚接触者や陽性でも症状の軽い方が、自宅療養となり、突然自宅に隔離状態となる。
食料品や生活上での必要品等について、日高村はどのような支援をしているのか。
答弁 安部健康福祉課長補佐
自宅療養者への日用品や食料品は、県(中央西福祉保健所対応)が希望

者に1週間分の食料品等を量販店と提携して、置き配対応で、感染者との接触なく配送している。村は、保健所から要請があれば、対応することとなっているが、今のところ要請はない。

その他の質問事項

- ヤングケアラーの村内の状況と対応策について
- 法改正による4点について周知を
- 産後の訪問型家事支援と産後支援について
- 村内の耐震化(家屋の)率、家具の固定化率、自主防災組織率について
- 風しん検査(抗体)とワクチン接種について村の状況と周知を

＊特集

議員のなり手不足を
考える

はじめに

人口減少社会において、増大するさまざまな地域社会の課題について、民主的に合意形成を進めていく上で、地方議会の役割は重要である。他方、市町村合併等の影響もあり、議員数が減少する一方、地方議会議員選挙の投票率が低下し、無投票当選の割合が増えていること等に見られるように、議会に対する住民の関心が低下しており、人口減少、高齢化ともあいまって、議員のなり手不足が深刻化している。

地方自治体の意思を決定し、執行機関を監視する役割等を担う議会が、その役割を十分に果たすためには、議会制度や運営の在り方に加え、幅広い人材を議員として確保できるような方策を講じる必要がある。2017年の大川村による、「村民総会」の検討表明以来、

改めて論点となつている小規模自治体の議会における議員のなり手不足問題とその対策に関し検討する。

問題と対策として

1. 定数

町村議会において、経費削減やなり手不足に伴う再選挙の懸念などを理由に、定数を削減し、議員報酬を増やす動きがあり、立候補者の増に結びついた事例もある。

一方、定数削減は議会の構成において、ある程度の定数を確保しなければ、多様な住民の声を吸い上げることや、会議体としての運営が困難になる懸念もある。住民の意見を十分踏まえて検討する必要がある。

2. 議員報酬

現在、日高村の議員報酬は月額18万円で、これは子育て世代が議員報酬だけで生計

を立てていくには困難な水準であり、多くの議員が年金受給者や自営業者、農業者に偏る一因とみられる。

特別職である議員の報酬水準は法定されたものではなく、条例で定めることとされており、約8割の町村で第3者機関である、特別職報酬等審議会で額を審議し答申することとしている。現在では地方分権の進展など、地方自治体及び、議員を取り巻く状況が大きく変化していることにも留意しつつ、住民との対話を進めながら検討していく必要がある。

3. 女性の参画

問題として、政治は男性のものという固定的性別役割分担意識がある。議員活動と家庭生活の両立環境が整備されていない。経済的な負担が大きいなどが指摘されている。育児に伴う休暇、休業制度、託児施設等の整備や議員とその他の職業を兼業しやすい仕組みを導入することも大事で関係者の取り組みが望まれる。

また、地域社会が、男性中心の運営となつている地

域のさまざまな組織、団体の活動を見直すなどの取り組みも必要である。

4. その他の問題点

その他の問題点として、年金制度、兼業（請負）の禁止、兼職禁止、勤労者の参画、住民参加、議会運営、選挙公営制度、などがある。

おわりに

なり手不足は、地域力の衰微など、議会だけの力だけでは対処できない要因も含む問題ではある。しかし、そうした中でも多くの町村議会が、現行制度の枠内で、二元代表制の一翼を担う機関として地域住民に存在感を示し、住民にとって地域課題の解決に役立つ存在であると認知されるよう努力を重ねている。国としても制度改革の議論と並行して、各地の議会の実践を財政面も含め積極的に支援していくことが大事である。

行政視察受け入れ

津野町議会

新議場を視察研修

4月22日、津野町議会が新議場の視察研修に訪れた。新庁舎の概要を説明した後、議場を見学した。



津野町議会が行政視察

議
会
日
誌

- 1/9 日高村成人式
戸梶議長
- 12 議会広報発行調査
特別委員会
西川・尾崎
森下(芳)・池田
藤原・戸梶議長
- 13 全員協議会
高知県町村議会議
長会総務大臣意見
交換会
戸梶議長
- 17 仁淀川広域市町村
圏事務組合議会監
査
森下(雅)
- 19 議会広報動画研修
会
西川・尾崎・池田
藤原・戸梶議長
- 20 例月現金出納検査
森下(雅)
- 21 臨時会・全員協議
会
- 21 能津公営住宅PF
I事業審査委員会
戸梶議長
- 25 定期監査
森下(雅)
- 27 地域福祉計画策定
委員会
戸梶議長・西川
- 2/3 全員協議会
- 8 全員協議会・臨時
会
- 10 仁淀川下流衛生事
務組合議会
横山・山中
- 15 国保運営協議会
野村・西川
森下(芳)・池田
- 18 定期監査
森下(雅)
- 21 経済建設厚生常任
委員会
西川・池田
森下(雅)・横山
森下(芳)
- 戸梶議長
- 21 振興対策特別委員
会
池田・尾崎
森下(雅)
横山・藤原
戸梶議長
- 22 総務常任委員会
藤原・野村
尾崎・戸梶・山中
- 24 例月現金出納検査
森下(雅)
- 25 議会改革特別委員
会
池田・藤原・尾崎
森下(雅)・横山
戸梶議長
- 25 議会運営委員会
野村・藤原
森下(雅)
横山・森下(芳)
戸梶議長
- 28 仁淀消防組合議会
尾崎・横山・池田
- 3/3 第1回日高村議会
定例会
- 4 全員協議会
(当初予算勉強会)
- 12 住宅入居者選考委
員会
尾崎・森下(芳)
池田
- 18 日高村佐川町学校
組合議会
戸梶議長・西川
- 22 例月現金出納検査
森下(雅)
- 25 エコサイクルセン
ター環境保全等連
絡協議会
池田
- 26 森とみどりの会日
高支部総会
尾崎議長
- 27 能津公営住宅PF
I事業審査委員会
尾崎議長
大川内
- 4/4 仁淀川改修期同
盟会監査
戸梶議長
- 19 初議会
- 21 例月現金出納検査
森下(雅)
- 22 津野町議会行政視
察
尾崎議長



編集後記

「穀雨」は春の最後の二十四節気で、晩春に当たる時期で、今年は4月20日から5月4日までが穀雨の期間である。

穀雨の後には夏の初めである「立夏」が続く。

穀雨とは「春雨が降って百穀を潤す」の意で、百穀はいろいろの穀物のことを言う。つまり、この時期に降る雨はさまざまに穀物を育ててくれる恵みの雨なのである。だが、我が日高村では雨が降るということにあまり良い印象がない。

植えたばかりの稲に被害が出ないか。トマト収穫真っ盛りのハウスが浸水しないか。心配事が絶えなかったが、もうすぐ待ちに待った第三の放水トンネルが完成する。雨が続いて心配することが無くなる。そんな時代がもうすぐそこまで来ているのである。



議会広報発行調査特別委員会委員と議長

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は6月3日(金)午前10時に開会の予定です。

お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言等を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 尾崎 政廣

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。